



環境・労働安全衛生 (EHS) に関する グローバルポリシー

企業価値を高めるためにインテグリスでは、従業員、お客様、協力会社、ならびに地域の方々にとって安全かつ健全な職場の提供と、環境保護を念頭とした事業活動を推進しています。

労働安全衛生

インテグリスは職場にあるリスクを特定、管理、そして除外することで、傷害や疾病の発生を防ぎます。

汚染の防止

インテグリスは、グローバル社会の一員として、将来の持続可能性を支える責任を果たします。インテグリスは、リスク管理、資源の減量化、省エネルギーならびに廃棄物の削減を通じて汚染を防止します。

継続的な改善

インテグリスは、自社の事業が及ぼす影響を注意深く監視、分析し、組織全体を通して、継続的な改善を推進します。

コンプライアンス

インテグリスは、業界の優良事例に連携して測定可能な目標を定め、私たちのコンプライアンス義務を上回る活動を遂行します。

製品への責務

インテグリスは、世界市場の期待に応え、継続的に自社製品とサービスの評価を行い、それらが環境・労働安全衛生の基準以上であることを実現します。

コミュニケーション

インテグリスでは、労働安全衛生に関わる事柄について、従業員参加型の協議を推進します。インテグリスは、関わりのあるあらゆる人とのコミュニケーションをサポートし、私たちの運営に関して、従業員、協力会社、お客様、および一般の方々との忌憚のない対話を行います。

管理職は、このポリシーを支持し、この実施を確実なものとするように活動を継続して支援します。

David Reeder

David Reeder
社長 兼 最高経営責任者 (CEO)